

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度 第3回大潟区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ・協議事項（公開）

（1）令和3年度地域活動支援事業（大潟区）の採択・補助額について

（2）令和3年度地域活動支援事業（大潟区）追加募集について

（3）自主的審議事項について

### ・その他（公開）

## 3 開催日時

令和3年6月10日（木）午後6時30分から午後7時55分まで

## 4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：五十嵐郁代、五十嵐公子、金澤信夫、君波豊（会長）、佐藤忠治（副会長）

新保輝松、関清、土屋郁夫、中野幹根、濁川清夏、俵木一松、俵木晴之、

細井雅明、山岸敏幸（14名中14名出席）

・事務局：大潟区総合事務所 熊木所長、柳澤次長（総務・地域振興グループ長兼務）、  
平野市民生活・福祉グループ長、渡邊教育・文化グループ長、岩片班長、  
水澤主任（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【柳澤次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告。

**【君波豊会長】**

- ・挨拶
- ・会議録の確認：五十嵐公子委員に依頼

**【君波豊会長】**

それでは、3協議事項（1）令和3年度地域活動支援事業（大湊区）の採択・補助額について協議する。採点結果等について事務局から説明してもらう。

**【水澤主任】**

資料No.1-1により説明。

**【君波豊会長】**

事務局から説明があったが、7件の提案事業のすべてで、大湊区の採択方針に適合する委員が2分の1以上であり、かつ、共通審査の平均点も12.5点以上となった。この結果を踏まえ、7件の提案事業のすべてを「優先して採択する事業」として、補助額の検討に入るといふことでよいか。

（一同了承）

では、補助額の検討に入る。補助額案等について、事務局から説明してもらう。

**【水澤主任】**

資料No.1-2により説明。

**【君波豊会長】**

提案事業のすべてが「優先して採択する事業」であり、共通審査の平均点も12.5点以上であることから、補助額案は提案団体の希望額どおりとなっている。質問、意見はあるか。

（一同無し）

では、7件の提案事業について採択すること及び補助額について、原案のとおり決するといふことでよいか。

（一同了承）

以上で全7事業の採択及び補助額が決定した。提案者に対して付帯意見があれば「特記事項」として要望したい。特記事項案について事務局から説明してもらう。

**【水澤主任】**

資料No.1－3により説明。

**【君波豊会長】**

事務局の説明のとおり、担当課所見があった事業について特記事項案としている。質問・意見はあるか。

(一同無し)

私から発言させていただく。大潟区散策ルート作成事業の小さい方の案内板は、ステンレス製のフレームを作って板をはめ込むものである。最近のステンレス製品は、鉄に薄いステンレスを巻いたものが多く出回っている。業者とよく協議をして作成しないと、すぐに錆びたり、溶接部分が剥がれたりということが起こる。そのあたりを付け加えてはどうか。

**【濁川清夏委員】**

旧米山道、奥州道道標石碑修復事業の特記事項案に「文化行政課としては形状を変更させず、これまで残されてきた形状を残す形で修繕を行うことが望ましいと考えます。方法について、別の手段も検討してみてください。」とある。これについて、事前質問をしたと思うが返答はあったか。

**【君波豊会長】**

プレゼンテーションでは、「削る。形も少し変わる。」と言っていたと思う。

**【濁川清夏委員】**

高田の大きな一里塚は、四隅に鉄板をあててバンドで締めている。そういう方法であれば削らなくてもよい。

**【細井雅明委員】**

下がしっかり固定されていればそのような方法もいいが、土台に対して高さがあるため、削った方が安全である。道標は、柿崎区の中山石か黒岩石で、もともと割れやすい石である。大事な面を削るのは良くないのだが、安定性を考えると削るのが一番いい方法である。

**【水澤主任】**

この件に関して、「別の手段も検討した結果、削ることが最善の方法である場合は、削ってはいけないということではない。」ということを文化行政課に確認している。提案団

体には、「奥州道の面は削ってしまうのか。残すことはできないのか。」という質問をしたが、担当課所見として伝えるために案として記載させていただいた。

**【佐藤忠治副会長】**

道標は、側溝の上に乗っている状態である。町内会として今後どのようにするのか。

**【俵木晴之委員】**

道路拡幅の時に、今の場所に設置されたようだ。地域振興局からは、特に問題はないと了解を得ている。

**【細井雅明委員】**

「文面について、完成前に文化行政課に見せてください。」とあるものは、提案団体が文化行政課まで行かなければならないのか。

**【水澤主任】**

文面の確認なので、総合事務所にお持ちいただければ文化行政課へ送付する。

**【細井雅明委員】**

地域活動支援事業で助成を受けている旨の表示をする必要があるのか。

**【君波豊会長】**

これまでは、ほとんどの事業で入れていただいている。

それでは、7件の提案事業に付帯意見として通知する特記事項について、原案のとおり決するというだけでよいか。

(一同了承)

**【水澤主任】**

会長から意見のあった、ステンレス製品の対応についての要望は記載しなくてよいか。

**【君波豊会長】**

それは入れなくてよい。

それでは、原案のとおり付帯意見を「特記事項」として提案者へ通知する。

次に、令和3年度地域活動支援事業（大潟区）追加募集についてに入る。先ほど補助額が決定した結果、大潟区の配分残額は316万5千円となった。残額が多いことから、追加募集を実施することで皆さんにお諮りしたいと思うがいかが。

(一同了承)

それでは、追加募集を実施することとする。事務局から追加募集のスケジュール等に

ついて説明してもらおう。

**【水澤主任】**

資料No.2-1、2-2により説明。

**【君波豊会長】**

質問、意見はあるか。

**【山岸敏幸委員】**

事務局案のとおりでいいと思う。これで進めていただきたい。

**【五十嵐公子委員】**

私も、この提案のとおりでいいと思う。

**【土屋郁夫委員】**

チラシ裏面の事業実施の流れの中で、8月のプレゼンテーション等は、中旬という記載でなく19日と日付を入れた方がいいと思う。

**【水澤主任】**

了解した。

**【君波豊会長】**

追加募集のスケジュール等について事務局案のとおりとしてよいか。

(一同了承)

それでは、事務局案のとおりとする。事務局からは追加募集に向けた準備を進めてもらおう。

次に、(3) 自主的審議事項についてに移る。6月1日付で市に自主的審議事項に関する通知票を提出したことを前回の協議会で報告した。本日6月10日の第3回地域協議会から審議開始としている。審議開始にあたり、最初に、前期地域協議会で自主的審議事項の審議をどのように進めたかを説明をさせてもらおう。その後、前期の審議方法に対する疑問点等の質問を受ける。第4回地域協議会または勉強会において、今回の自主的審議事項の進め方を検討するので、このあとの説明を聞いた上で、今後の進め方についてご自身の案を次回までにまとめてきていただきたい。では、副会長から前期での進め方を説明する。

**【佐藤忠治副会長】**

前期の自主的審議事項の進め方について説明。

【君波豊会長】

質問、意見はあるか。

【土屋郁夫委員】

よろしいと思うが、やはり経営側話を聞かないとならないと思う。温泉施設は各地にあり競争下にある中で、経営の方針やどういった将来構想を描いているかを聞いておかないとどうにもならないと思うがいかがか。

【佐藤忠治副会長】

課題を書いて提案してもらったらどうか。

【山岸敏幸委員】

「鵜の浜温泉の活性化について」は、新型コロナウイルスでしばらくの間意見書の提出もできない状態だった。人魚館の活性化については、鵜の浜温泉全体が元気でないと駄目なのではないか。人魚館だけが活性化しても駄目である。併せて、何らかの方策を考えないといけない。私は、令和元年度の「鵜の浜温泉の活性化について」、どういう場で協議があったのかなどを知りたい。文書等があれば見させていただきたいと思っているがいかがか。

【君波豊会長】

令和2年4月28日付でまとめた記録がある。こういう文書で提出すると事務局を含めて整理したので、次回の会議でお示ししたい。

【山岸敏幸委員】

お願いしたい。

【君波豊会長】

これは、温泉組合に提出してあり、公にしてあるので差し支えない。

【山岸敏幸委員】

それらを参考にしながら、人魚館の件に進みたいと思う。

【君波豊会長】

それに基づいて、またご意見等を頂ければ、私共も記憶を辿ってお応えできると思う。

【山岸敏幸委員】

よろしく願います。

**【土屋郁夫委員】**

進め方をお聞きしたい。地域協議会は月に1回であり、次回も含めて地域活動支援事業に引っ張られてしまうと先延ばしになってしまう。以前お話ししたように、年内に提案しないといけないという案件だが、スケジュールやどのように進めていくかを描かないといけない。会長、副会長の案はあるか。

**【君波豊会長】**

第4回地域協議会の後に、勉強会を開催するという案もある。必要であれば、そこで人魚館について共通認識を持つことを行ってもいいと思う。ただ、地域活動支援事業の追加募集もあり大変ではあるが、どこかで月2回集まるということも必要になるのではないか。まずは、地域活性化センター社長等から現況を聞く、施設を見せてもらうなどが必要かと思う。現地視察について、事務局から調整してもらっている。次回、スケジュール等を協議したい。

**【佐藤忠治副会長】**

次回、どういう進め方と課題で行うかを具体的に協議していただければありがたい。

**【君波豊会長】**

他にあるか。

**【五十嵐郁代委員】**

まずは、課題の整理のためにも現地視察を実施し、その後、皆さんが感じていることを出し合って整理していくことが第一段階だと思う。

**【俵木晴之委員】**

現地視察は、都合で欠席となる委員もいると思うが、基本は全員で行って視察するということか。

**【君波豊会長】**

以前、大瀨児童館を視察させてもらったときのような形で実施したい。皆さんの都合もあるので、場合によっては2班に分けて行いたい。

**【俵木晴之委員】**

土屋委員の言うとおりに、ある程度のスケジュールを示してほしい。次回、次回と言っていると時間も無くなる。案を作っていただきたい。

**【君波豊会長】**

他にあるか。

(一同無し)

では、おおよそのスケジュール案を次回示したい。その前に、現地視察の日程を事務局から調整していただき、そこをスタートとしたい。よろしいか。

(一同了承)

次にその他に移る。まずは、今年度の自主的審議事項の参考とするという意味も含め、副会長、事務局と共に、5月19日に大潟観光協会の土田事務局長と面会したことを報告する。

委員からほかに連絡事項等はあるか。

**【関清委員】**

大潟の魅力発見DVDは、日本語版と英語、ドイツ語、韓国語、中国語であったか。

**【君波豊会長】**

その他に台湾語があり、6か国語である。

**【関清委員】**

大潟区には、中国をはじめ多数の外国の方がおられる。DVDの頒布状況はどうか。

**【細井雅明委員】**

まちづくり大潟の事務局に確認しないと分からない。

**【関清委員】**

大潟区に住んでいる外国の方が、大潟区を知るのにDVDは有効である。雇用している企業にもPRするといいと思う。

**【君波豊会長】**

今日、地域活動支援事業で採択された「大潟区の魅力PR事業」なども活用して、大潟区をPRしていただきたいと思う。

**【佐藤忠治副会長】**

まちづくり大潟に、外国の方を雇用している区内の企業に、DVDをPRしてもらうよう要請したらどうか。

**【細井雅明委員】**

まちづくり大潟では、今月末から企業向けに会費の案内を出すので、そこに追記して

もらうといいのではないか。紹介ビデオはホームページから閲覧できるようになっている。

**【君波豊会長】**

DVD配布先をまちづくり大潟が検討して、主な団体には配布済みである。その中には企業も含まれているかもしれない。いきわたらないところもあると思うので、まちづくり大潟に伝えて協力してもらうといいと思う。

他にあるか。

(一同無し)

事務局から連絡事項はあるか。

**【柳澤次長】**

次回の予定だが、第2回勉強会を7月29日(木)午後6時30分から、第4回協議会を8月19日(木)午後6時から開催する。

**【佐藤忠治副会長】**

会議の閉会を宣言

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL: 025-534-2111 (内線 201、216)

E-mail: ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。